

Enabling Leading-Edge Technologies



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第81期の中間報告書をお届けいたします。

当年度上期の当社をめぐる事業環境を振り返りますと、半導体市場においては、スマートフォンやパソコン、テレビなど主要民生機器向け半導体の需要が減少し、関連する半導体メーカーでは在庫調整や製造装置の投資計画を見直す動きも見られました。一方で、データセンター、AI関連、自動車や産業機器向けなどでの底堅い需要が継続しました。

これらの事業環境のもと、当年度上期の売上高は2,748億円、営業利益は879億円、当期利益は712億円となりました。いずれも上期としての過去最高額を更新しました。

今後の市場環境を展望しますと、米国による中国向け輸出規制の強化、地政学的リスクの拡大懸念、インフレ進行や金利上昇などの世界経済を下押しするリスクの増大など、先行き不透明感がさらに高まっています。その一方で、半導体が扱うデータ処理量と通信量の増加や自動車の電動化加速に伴う半導体需要の拡大と半導体の高機能化は継続的に進められており、景気後退に伴う半導体数量の減少を下支えするものと想定されます。これらを勘案すると、足元では民生品向け半導体の試験装置需要の減退が見られるものの、高性能半導体の技術進展に伴う半導体試験装置需要がこれを補うものと期待されます。

当年度通期の業績予想につきましては、先行き不透明感が高まっていることに鑑み、売上高5,500億円、営業利益1,700億円、当期利益1,300億円と2022年7月に公表した予想を据え置きます。

当社は、引き続き部材調達の安定化を図るとともに、外部環境の変化に十分に注意を払い機動的に対応してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

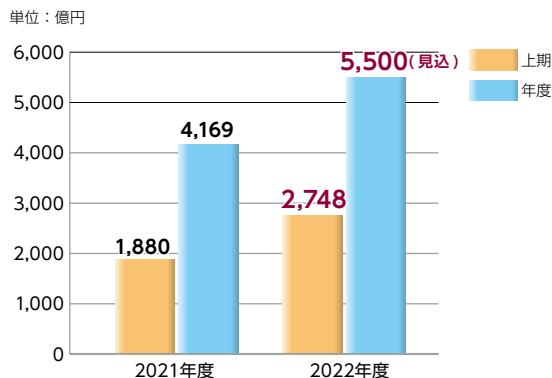


決算ハイライト (2022年4月1日～2022年9月30日)

売上高 2,748億円 [前年同期比 46.2%増]

ハイ・パフォーマンス・コンピューティング向けの半導体やアプリケーション・プロセッサでの一段の微細化や性能向上から、先端プロセス品に向けた製品の売上が大きく伸びました。また、自動車・産業機器などに向けた製品においても、販売が順調に推移しました。その結果、売上高は前年同期より46.2%伸び、2,748億円となりました。

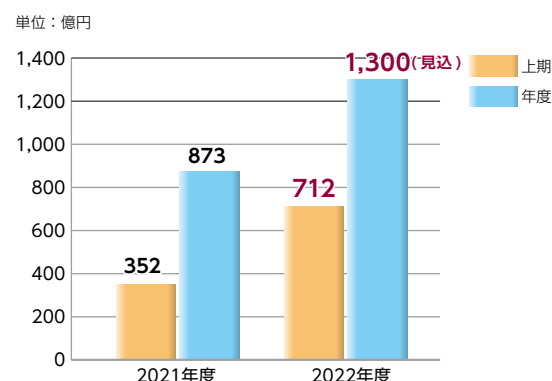
事業環境の先行き不透明感が高まっていることに鑑み、売上高の通期予想は5,500億円と2022年7月に公表した予想を据え置きます。



当期利益 712億円 [前年同期比 2.0倍]

顧客の旺盛な需要と収益性の高い製品の販売比率上昇、円安による増収・増益効果などにより、当期利益は前年同期より2.0倍の712億円となりました。

当期利益についても、通期予想は1,300億円と2022年7月に公表した予想を据え置きます。

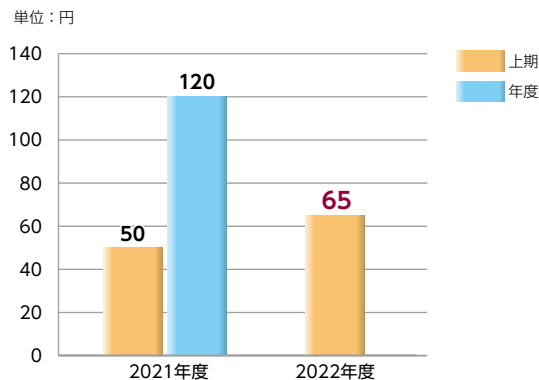


1株当たり配当 65円

株主のみなさまへの中間配当金につきましては、1株につき65円とし、2022年12月1日を支払開始日といたします。

当社は、通期総還元性向*50%以上を株主還元方針とし、配当については、一株当たり配当金半期50円・通期100円を最低額としています。当該方針および当第2四半期連結累計期間の業績進捗に基づき、中間配当を65円に決定いたしました。

*総還元性向：(配当額+自己株式取得)÷連結当期利益



※ 財務諸表、計算書の詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.advantest.com/ja/investors/ir-library/result.html>



自己株式の取得・消却状況

<自己株式取得について>

- 株式の取得価額の総額：500億円(上限)
- 取得し得る株式の総数：1,000万株(上限)(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合：5.3%)
- 取得する期間：2022年8月1日～2022年12月23日
- ※進捗状況(2022年9月30日現在)
 - 取得価額：27,270,826,995円(売買手数料は含まれておりません)
 - 取得株式数：3,445,000株

<自己株式消却について>

- 消却した株式の総数：800万株(消却前の発行済株式総数に対する4.0%)
- 消却日：2022年9月9日

第2期中期経営計画(2021~2023年度)をアップデート(2022年7月発表)

詳細は当社HPにアクセスいただき統合報告書をご覧ください。
<https://www.advantest.com/ja/about/annual.html>



当社は、2018年に中長期経営方針「グランドデザイン(10年)」を、2021年には「第2期中期経営計画(2021~2023年度)」を策定し、その推進に取り組んでいます。

第2期中期経営計画の初年度となった2021年度は、半導体市場の高成長などを背景に、当社は過去最高の業績を収めました。また、2022年度においても半導体試験装置に対する需要は強く、過去最高業績の連続更新を予想しています。さらに2023年度事業見通しを踏まえると、第2期中期経営計画策定時に掲げた経営指標を超過することが見込まれましたので、2022年7月に第2期中期経営計画を以下のとおり変更しました。

1. 経営指標の上方修正

	第1期中期経営計画 実績 FY2018-20平均	(2021年5月) 第2期中期経営計画 経営指標 前回公表値 ^{*2} FY2021-23平均	(2022年7月) 第2期中期経営計画 経営指標 今回修正値 ^{*3} FY2021-23平均
売上高	2,904億円	3,500~3,800億円	4,800~5,200億円
営業利益率	22.3% ^{*1}	23~25%	27~30%
当期利益	601億円	620~700億円	980~1,200億円
ROE	29.1%	20%以上	30~35%
1株当たり当期利益 (EPS)	309円	320~370円	510~630円

*1. 2018-20年度の3か年度で累計約120億円の一過性営業利益を計上

*2. 前回公表時(2021年5月21日)の見通しを前提とした為替レート: 1米ドル=105円、1ユーロ=130円

*3. 今回の変更において2022年度 第2四半期~第4四半期、2023年度業績予想の前提とした為替レート: 1米ドル=130円、1ユーロ=140円(2021年度実績は1米ドル=112円、1ユーロ=130円。2022年度 第2四半期連結累計期間の平均為替レートは1米ドル=130円、1ユーロ=137円。)

2. 成長投資、株主還元見直し

成長投資

	FY2018-20実績	FY2021-23 前回公表値	FY2021-23投資枠
設備投資	302億円	400億円	700億円
M&A等戦略投資	477億円	1,000億円	1,000億円

株主還元

	FY2018-20実績	FY2021-23 前回公表値	FY2021-23想定
株主還元額 (配当額+自己株式取得)	617億円	1,500億円以上	2,100億円以上

「健康経営銘柄2022」に初認定



当社は、今年、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄2022」に初めて選定されました。

2019年9月に「健康宣言」を制定して以来、当社は、国内グループ会社、健康保険組合、労働組合と一体となり、健康診断の受診勧奨、特定保健指導

実施率向上、メンタルヘルス対策などに取り組んできました。また、オンラインダイエット・禁煙プログラム、健康増進アプリを利用した運動促進や健康リテラシー教育など、従業員およびその家族の健康に直接働きかける活動も積み重ねてきました。このような取り組みの積み重ねにより、当社は、「健康経営銘柄2022」に選定された50社のうちの1社となりました。

当社は引き続き、社員一人ひとりが心身とも健康に働くことができる職場作りに取り組み、企業市民としてサステナブルな社会の発展に貢献してまいります。

群馬R&Dセンタ敷地内にある
国内企業最大級のビオトープを
紹介した動画を制作・
公開しました。



アドバンテストのビオトープは、この地域に元々ある自然を再現し



URLまたはQRコードより当社ウェブサイトへアクセスいただき、是非ご視聴ください。
<https://www.advantest.com/ja/news/2022/20220715.html>

顧客満足度向上への取り組み

— 「VOICE 2022」来場者数、スポンサー数ともに過去最高を記録 —

当社は、TechInsights社(旧:VLSIresearch社)の顧客満足度調査において、3年連続で半導体製造装置メーカー顧客満足度第1位を獲得しました。また、半導体製造装置(ラージサプライヤー)部門の「10 BEST Suppliers」についても34年連続の受賞を達成しました。

TechInsights社の顧客満足度調査は、1988年から続く業界唯一の調査として知られています。当社は、今年度も引き続き顧客から高い評価を獲得し、ATE*サプライヤーとして唯一の5つ星に認定されました。

ここでは、当社の顧客満足度向上の取り組みの一つとして、当社が年次イベントとして開催している「VOICE」を紹介します。



今年のVOICEの状況
(2022年5月 米国アリゾナ州スコッツデールで開催)



VOICE 2022

「VOICE」は、当社の主要製品やソリューションに関するユーザーや戦略的パートナーが一堂に集い、活発な議論を交わす場です。論文発表には毎年100件を超えるアブストラクトが寄せられ、審査を通過した最新の研究成果が発表されます。会議では毎年、参加者が半導体試験の効率性や生産性についての討議を行い、最新の技術動向やアプリケーションの理解を深めるなど、長期的な関係を築く場にもなっています。

2022年は、顧客やパートナー企業を中心に60社以上、300名以上の方々からご参加いただき、また、22社に協賛いただいたことで、来場者数・スポンサー数ともに過去最高となりました。今年は従来のATE業界のトピックスをはじめ、「High Performance Digital」と「Emerging New Market Drivers and Trends」をテーマに加え、ビッグデータ解析、サーバーセキュリティやクラウド・ソリューションといったATE業界における重要な話題をテーマの一つとしました。

このイベントは、技術論文の執筆者や多数の有志に加え、スポンサー企業も技術プレゼンテーションを実施し、参加者と当社が共同で創り上げているものです。顧客とのエンゲージメントを深めるうえでも、「VOICE」は大きな役割を果たしています。引き続き顧客とのコミュニケーションを大切に、必要なサポートや情報をタイムリーに提供することで当社のプレゼンス向上に努めてまいります。

*ATE=Automated Test Equipment(半導体テスタ)

株主総会資料が原則ウェブサイトで電子提供されます

会社法の改正により、株主総会資料(招集ご通知)の電子提供制度(ウェブ化)が開始されます。株主のみなさまにおかれましては、会社から通知書にてご案内するウェブサイトにアクセスすることで、株主総会資料をご確認いただくことができます。当社では2023年6月下旬開催予定の定時株主総会から適用となります。



インターネットのご利用が困難な株主さま

株主総会資料をウェブサイトで閲覧することが困難な株主さまは、お取引のある証券会社または当社株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)へお申し出ください。お手続き(書面交付請求)いただくことで、書面でお受け取りいただくことが可能です。

なお、書面交付請求を行わなくとも、ウェブサイトへのアクセス方法(URL)等を記載した通知書面はお送りいたします。

【書面でお受け取りいただくためのお手続き(書面交付請求)について】

書面交付請求は、**株主総会の基準日まで**にお手続きを完了いただく必要があります。お手続き完了まで2週間以上かかる場合もありますので、余裕をもってお手続きを実施ください。

書面交付請求に関する他の注意事項等につきましては、当社HPにも掲載しておりますので、ご覧ください。



お問い合わせ先

電子提供制度専用ダイヤル

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部テレホンセンター

電話番号：0120-696-505 受付時間：土・日・祝日等を除く 平日 9:00~17:00

三菱UFJ信託銀行株式会社 「よくあるご質問(電子提供制度について)」もご利用ください。 <https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>

会社の概要 (2022年9月30日現在)

商号	株式会社アドバンテスト ADVANTEST CORPORATION
本店	東京都千代田区丸の内1丁目6番2号
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目6番2号 新丸の内センタービルディング TEL. 03-3214-7500
設立	1954年12月2日
従業員	6,310名(連結) ※上記従業員には、パートおよび嘱託従業員を含んでおりません。
上場	東京証券取引所プライム市場(証券コード：6857)

(注意)

- ◆会計基準について
本中間報告書に記載されている見通し数値は、国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。
- ◆将来の見通しに関する記述について
本中間報告書にて提供する情報には、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれています。
これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているもの又は暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されています。

※株式に係る各種お手続きにつきましては、こちらをご覧ください。

<https://www.advantest.com/ja/investors/shares-and-corporate-bonds/share-information.html>



ADVANTEST®

<https://www.advantest.com/ja/>

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目6番2号 新丸の内センタービルディング
TEL. 03-3214-7500



環境に配慮し、植物油インクを使用しています。